

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	保育に関わる人のための安全対策講座
事業主体 (連絡先)	学校法人高松学園 飯田女子短期大学
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	640,325 円 (うち支援金: 454,000 円)

事業内容

保育者や保育に関わる方(保育サポーター、保護者)を対象として「保育に関わる人のための安全対策講座」を開催した。

1. 危険予知編

実施日:令和3年8月7日(土)、12月12日(日)

会場:喬木村、飯田市 参加人数:計57名

2. 応急手当編

実施日:令和3年10月10日(日)、10月31日(日)、11月28日(日)

会場:飯田市 参加人数:計20名



【応急手当編AED使用】

【目標・ねらい】

①地域の保育者、保育に関わる方に、危険予知を中心とした安全対策講座を提供する。

②訓練レベルの高い応急手当プロバイダーを地域の保育現場に輩出する。

事業効果

①地域の保育者や保育に関わる方(保育サポーター、保護者)に、長野県内で盛んになりつつある自然保育(屋外保育)を想定し、危険予知を中心とした安全対策講座を提供できた。

②感染防止を徹底した中で、グループワークを行うことにより、市町村を越えた保育者及び保育に関わる方の交流機会を提供することができた。また、学生がその輪に入ることによって、地域と学生を繋ぐきっかけも作ることができた。

③少人数で、質の高い訓練内容として評価されている国際的な救急法訓練プログラムを受講者の負担を抑える形で提供でき、保育現場に訓練レベルの高い応急手当プロバイダーを輩出することができた。

※自己評価【A】

【理由】

コロナ禍での実施となったが、日程調整も含め、可能な限りの感染対策を行い、実施することができた。新型コロナウイルス感染症拡大により日程に中止、変更が生じてしまったが、目標及びねらいは十分に評価できるものであり、今年度の大きな成果であると考えている。

今後の取り組み

事業を開始し3年間で、多くの保育者や保育に関わる方の本講座への参加があった。受講者が受講した内容を園や地域に持ち帰り、同僚や仲間を紹介したことで、新たに参加者が生まれるといったケースもみられた。他にも、受講者が中心になり、園内研修等で活用した事例もあった。

次年度は応急手当編の更新を迎える方もいる。本事業は3年継続を迎え、終了してしまうが、今年度の講習会への参加状況等を加味すると次年度以降も現場からのニーズが高く、本講座を別の形で継続して実施することが望まれる。また、1月と2月に予定していた応急手当編は新型コロナウイルス感染症拡大により中止を余儀なくされた。それぞれの回でキャンセル待ちを2件程いただいている人気講座だったため、次年度への開催で補填ができるようにしていきたい。